

鹿島工場

概要

- 所在地 茨城県神栖市砂山6番地
- 工場長 小西 憲二
- 連絡先 環境保安部 0479-46-4588
- 従業員数 64名(2007年5月末現在)

沿革

鹿島工場は、1982年12月に操業を開始しました。操業開始時は30名弱の従業員でスタートしましたが、現在では協力企業を含めて約90名となり、全員がマイカーによる通勤を行っています。発足当初から無災害



正門

に向けての取り組みを続けてきた結果、工場創立以来休業災害は無く、消防庁長官賞や厚生労働大臣奨励賞等を受賞しております。

主な事業内容

当工場では、殺虫剤、殺菌剤、除草剤及び動物忌避剤等の原体及び製剤をコンピューター制御による自動化設備で製造しています。主力製品である殺虫剤ダイアジノン、土壌殺菌剤クロルピクリンを中心に生産しておりますが、当社の特異的製剤化技術としてマイクロカプセル剤があり、防疫用や甘藷用殺虫剤として使用されています。



コンピューター制御室

周辺の環境

当工場は、鹿島臨海工業地帯の一画にある波崎工業団地に位置しています。電気、蒸気は工業団地内にある共同施設から供給を受けています。工場排水は鹿島下水道事

務所で処理されます。太平洋岸に近く、風力発電の町(全18基)でもあり、夏涼しく冬は暖かい温暖な気候で、非常に住みやすいところです。

地域とのかかわり

- 農薬の製造を行う上で、有機塩素系の溶剤としてジクロロメタンを用いています。当初より「有機塩素系溶媒を使いこなせる工場」を目標にしてきました。2004年9月の排ガス処理設備の導入により、この目標の達成に一步近づきました。今後も地域との共存共栄を図っていきます。
- 波崎工業団地は23社で構成されており、地域防災対策や環境関連事項について共同組織

を運営しながら、地域住民との共存共栄を図っています。

厚生労働大臣奨励賞
2005年7月に「安全な職場環境の確保について特に優秀であるもの」として厚生労働大臣から奨励賞をいただきました。



排ガス処理設備